
ポケモン 不思議のダンジョンTHOUSAND

トーフ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ポケモン 不思議のダンジョンTHOUSAND

【Nコード】

N9381M

【作者名】

トーフ

【あらすじ】

時の停止からはるか未来の世界。

探検隊に憧れるブイゼルの少年・ヨウは、ミレミルタウンにたたずむ小さなギルド・ライズのギルドに入門する。

そこで出会った青い瞳を持つパチリスの少女・アリスとチームを組

んだ。

彼らはたくさんダンジョンへと挑み、
数々のドラマを経験する。

そして動きだす闇の陰謀――。

プロローグ（前書き）

はじめまして、トーフと申します！

小説を書くのは初めてですが、頑張ります。

注意

・この小説はポケモン不思議のダンジョンの二次創作ですが、ほぼオリジナルのストーリーが展開し、オリジナルの用語が登場します。ご了承ください。

・この小説内の世界の年月はポケモン不思議のダンジョン時・闇・空の探検隊から、千年経ってる設定です。

プロローグ

ここはポケモンの世界。ニンゲンは誰一人としていない。

ここでポケモン達は独自の文化をはぐくみ平和に暮らしていた。

そしてこの世界にも七不思議がある。

そのひとつとも言えるのが、今や世界各地あちこちで発見されている空間 - 『不思議のダンジョン』である。

この『不思議のダンジョン』は足を踏み入れる度にその構造を変え、同じような組み合わせはまたとない。まさにその名のとおり摩訶^{まか}不思議な場所なのだ。

この『不思議のダンジョン』を攻略せんとする者達がいた。

人は彼らをこう呼ぶ。

『探検隊』と。

彼らはこぞって手を組み、協力し合い、ダンジョン内に潜むポケモン達をしのぎ、ダンジョンにうずまく謎を解き明かし、そしてダンジョンに眠る宝を求め、日々未知なる秘境に挑戦しているのである。

これはそんな『探検隊』に憧れる一人の少年の物語――。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9381m/>

ポケモン 不思議のダンジョンTHOUSAND

2010年10月28日03時59分発行